		牛 肉 情 勢	平成29年6月5日 更新 JA全農ミートフーズ株式会社
	項目		備考
	1.国産	○ 平成29年4月成牛と畜頭数は、88.7千頭(前年比98.8%)となり、25ヶ月連続で前年割れとなった。	○国内生産量の推移(単位:千頭)
	1.13/4	内訳を見ると、和牛38.2千頭(前年比98.4%)、交雑牛20.9千頭(同 05.6%)、乳牛去勢15.9千頭(同 95.8%)であった。	和小計
		和牛、乳牛についての出荷頭数減少傾向が継続している実態を反映した数値となった。	暦年
		○ 平成29年5月の成牛と畜頭数は、速報値(5/31まで集計)で76.7千頭(前年比94.6%)と減少した。	H25年 530.4 98.3 232.6 100.6 220.8 93.0 1,177.9 98.9
		(独)農畜産業振興機構が5月24日に公表した牛肉の需給予測によると、6月は1日当たりの出荷頭数が前年を下回り、と畜場稼働日数が前年並みと	H26年 507.2 95.6 235.8 101.4 217.6 98.6 1,149.8 97.6
		見込まれることから、出荷頭数はわずかに前年を下回るものの、生産量は枝肉重量の増加により前年並みと予測している。	H27年 482.7 95.2 221.8 94.1 206.9 95.1 1,101.3 95.8
		品種別の出荷予測について、和牛は、6月は飼養頭数が回復傾向にあることも影響し、前年をわずかに上回ると見込まれる。 交雑種は酪農家に	H28年 442.7 91.7 223.5 100.8 198.3 95.8 1,043.0 94.7
供		おける乳用後継牛への黒毛和種交配率の上昇により増加が見込まれる一方で、乳用種は減少が継続すると見込むとしている。	H29年 1月 31.3 99.1 18.0 104.9 14.8 93.8 77.9 99.0
紿	2.輸入	○ 平成29年4月の輸入通関実績によると牛肉輸入量は全体で51.5千~(前年比98.7%、前月比118.2%)であった。	H29年 2月 31.4 91.4 17.5 100.1 15.2 95.4 77.3 93.8
		内訳は、チルドが22.9千。(前年比109.6%、前月比103.5%)、フローズンは28.6千。(同 98.7%、同 118.2%)であった。	H29年 3月 33.1 95.5 18.5 104.7 16.2 98.5 82.6 97.6
		チルドビーフについては、豪州産が10.5千、(前年比88.9%)と前年を10%以上も下回ったが、米国産が11.6千、(同138.2%)と大幅に増加した。	H29年 4月 38.2 98.4 20.9 105.6 15.9 95.8 88.7 98.8
		米国産チルドビーフは、バラが5,927 、(前年比 128.1%)、かた・うで・ももが4,931 、(前年比 153.7%)となり、引き続きショートプレート、チャックアイ	○輸入量の推移(単位:千5,%)
		ロールの輸入量が多かったことがわかる実績であった。	暦年 輸入数量合計 チルド数量 フローズン数量
		(独)農畜産業振興機構が5月24日に公表した今後のチルドビーフ輸入量予測によると、出荷頭数の減少により豪州産の減少が見込まれる一方で、 米国産は生産量の回復に伴い増加が見込まれる。5月は前年をわずかに上回る一方で、6月は前年をわずかに下回ると予測する。	数量 前年比 数量 前年比 数量 前年比 *財務省: H25年 534 106.2 212 100.0 322 113.4 通関実績
		木国産は生産量が回復に行い省加が兄込まれる。5月は前午をわりかに工画る一方で、6月は前午をわりがに下画ると子例りる。 4~6月の3ヶ月平均では、前年をやや上回ると予測している。	H25年 534 106.2 212 100.0 322 113.4 通関実績 H26年 519 97.2 219 103.3 299 92.9
-	1.家計消費	○総務省発表の平成29年4月度家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり牛肉購入量は527g(前年比99.6%)、支出金額が1.665円	H27年 494 95.2 205 93.6 289 96.7
	1. 次川田貝	(同 95.7%)と購入量、金額ともに前年を下回った。	H28年 503 101.9 229 111.9 274 94.7
	2.小売動向	○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の4月の販売統計速報によると、既存店ベースでの畜産部門の売上高は984億円(前年比	H29年 1月 34.7 126.7 17.5 123.2 17.3 130.6
	4月概況		H29年 2月 40.6 123.5 16.9 116.7 23.7 128.8
	->4 >20 2	好調、豚肉は気温上昇により豚しゃぶなどが好調で数量が増加傾向にある。一方で単価は下落傾向にあり、販売数量増加の有無により好不調が	H29年 3月 43.6 120.4 22.1 128.9 21.5 112.8
需		わかれている。ブラジル産の報道により、鶏肉は不振となった店舗が多いなどとしている。	H29年 4月 51.5 98.7 22.9 109.6 28.6 91.4
要		○ 日本チェーンストア協会が公表した4月販売概況によると、畜産品の売上は795億円(店舗調整後で前年比1.9%増)であった。	
		畜産品では、牛肉、豚肉、鶏肉ともに動きは良く、鶏卵、ハム・ソーセージの動きも良く、全体的に好調であった模様としている。	○総務省:家計消費量(スラ,円,%) ○輸出量の推移(単位:トン、%)
	3.外食	〇 日本フードサービス協会がまとめた外食産業市場調査4月度結果報告によると、前月に引き続き全般的に客足堅調で、一部業態では花見需要や	暦年 全国1世帯当り 暦年 チルド 前年比
	4月概況	数定者而变为情况为为是别的之为一个专家的一个是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	
		ファミリーレストラン業態の全体売上は前年比102.4%となった。	H25年 6,881 102.1 19,589 107.9 H25年 414.8 146.3
		業種別では、焼き肉は送迎会需要を取り込み集客好調で売上は前年比107.4%であったとしている。	H26年 6,584 95.7 21,176 108.1 H26年 633.3 152.7
	1.在庫	○ (独)農畜産業振興機構公表の平成29年3月末の推定期末在庫量は、102.8千½(前年比88.6%、前月比99.7%)となった。	H27年
在		内訳は、輸入品在庫が92.0千½(前年比87.7%、前月比99.7%)、国産品在庫が10.8千½(同 97.0%、同99.7%)と輸入品、国産品ともに減少した。	H28年 6,439 103.3 21,898 103.1 H28年 1,005.5 115.1 H29年 2月 471 93.5 1.459 88.1 H29年 2月 83.7 116.4
庫		同機構によれば、国産品と輸入品を合わせた期末在庫は、4月が102.8千゚ッ(前年比89.8%)、5月が103.6千゚ッ(同 86.6%)、6月が105.8千゚ッ(同 86.2%) と見込んでおり、冷凍品輸入量の減少により5月、6月ともに前年をかなり大きく下回ると予測している。	H29年 2月 471 93.5 1,459 88.1 H29年 2月 83.7 116.4 H29年 3月 514 97.5 1,650 94.2 H29年 3月 105.6 138.2
		こ元込んであり、市保田刊八里の例グにより5月、5月ともに則千をかまり入さく「凹るこ」が同している。	H29年 4月 527 99.6 1,665 95.7 H29年 4月 107.3 131.3
	1.H29年5月	○ 平成29年5月の東京市場枝肉卸売価格(速報値5/31時点)は、和牛去勢A5が2,806円(前年比96.2%)、和牛去勢A4が2,435円(同89.9%)、	1125年 4月 321 99.0 1,005 93.1 1125年 4月 107.3 131.5 ※輸出数量は冷蔵品のみ
	東報値		○市況の推移: 東京市場(税込み、単位:円/kg、%)
	2.H29年6月	○(独)農畜産業振興機構が5月24日に公表した6月の国内出荷予測頭数を品種別にみると、和牛が34.7千頭(前年比100.5%)、交雑牛が18.3千頭	
ماساد	予測		価格 前年比 価格 前年比 価格 前年比 価格 前年比
枝肉		○ 枝肉相場はゴールデンウィーク明け直後には補充買いで相場は強含んだものの、その後は軟調に推移した。しばらくはこの傾向が継続していくもの	H24年 1,643 104.6 1,448 109.0 1,061 98.4 546 101.3
相		とみられる。7月下旬には盆休み前需要が出始めることもあり、相場の好転に期待したい。	H25年 1,872 113.9 1,716 118.5 1,231 116.0 761 139.4
場		◎ 校肉相場予想:東京市場【税込】 平成29年4月実績 5月速報値 6月予測 7月予測	H26年 1,929 103.0 1,759 102.5 1,277 103.7 823 108.1
-///		·和牛去勢「A-4」: 2,543円 (93.9%) 2,435円 (89.9%) 2,400円 2,400円	H27年 2,354 122.0 2,219 126.2 1,636 128.1 1,075 130.6
		·和牛去勢「A-3」: 2,249円 (88.2%) 2,167円 (84.9%) 2,150円 2,150円	H28年 2,617 111.2 2,446 110.2 1,680 102.7 1,015 94.4
		<u>•交雑去勢「B-3」: 1,592円 (92.5%) 1,461円 (84.9%) 1,450円 1,450円</u>	H29月 1月 2,571 97.8 2,364 95.0 1,656 99.6 989 95.5
		•乳牛去勢「B-2」: 1,022円 (93.5%) 913円 (83.5%) 950円 950円	H29月 2月 2,467 94.4 2,219 90.1 1,515 95.6 978 96.3
部	1.H29年	◎ 首都圏仲間価格【税抜】 【和牛:4等級】 【ホルス:2等級】 【交雑牛:3等級】	H29月 3月 2,462 94.2 2,180 88.6 1,568 95.6 945 90.5
分	6月予測	<u>・和牛カタセット(スネなし): 3,300円 ・ホルスカタセット(同): 1,650円 ・交雑牛カタセット(同): 2,300円 で雑作サスファート(屋) 5,000円 で推作サスファート(屋) 5,000円 で推作サスファート(屋) 5,000円 で加作サスファート(屋) 5,000円 で加州サスファート(屋) 5,000円 で加州サステート(屋) 5,000円 で加州サステート(屋) 5,000円 で加州サステート(屋) 5,000円 で加州サステート(E) 5,000円 で加州サステート</u>	H29月4月 2,543 93.9 2,249 88.2 1,592 92.5 1,022 93.5 1,002 1,00
肉		<u>・和牛ロースセット(ヒレなし): 6,800円</u> ・ホルスロースセット(同): 3,500円 ・交雑牛ロースセット(同): 5,000円	
相		<u>・和牛モモセット(スネなし): 3,700円 ・ホルスモモセット(同): 1,500円 ・交雑牛モモセット(同): 2,600円 </u>	農水省食肉流通統計(速報値は東京市場、生体価格の単純平均値)
場		<u>・</u> 和牛トモバラ: 2,100円 ・ホルストモバラ: 1,150円 ・交雑牛トモバラ: 1,450円	